



【経営理念】

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。

発行：社会福祉法人心聖会

小池更生園
広報委員会

〒276-0001
千葉県八千代市小池393
TEL 047-488-8222
FAX 047-488-8229
発行責任者：吉村優晃



22年度スタート

4月10日、待ちに待った小池更生園の桜が、いっせいに花を開きました。今年度は、昨年度から継続して進められている、心聖会の『改革』において、利用者さんが自立した生活を地域社会において営むことができることを目指して、日々の日課を充実するべく、スケジュールに一部変更をいたしました。また、新体系に向けたケアホーム等の整備や、それに伴う障害程度区分認定調査、利用者の居住空間の改善を実現するための大規模修繕等、今後も具体化された課題に向け、保護者や、地域の方に協力いただきながら、職員全員が丸となって取り組んでいるところ です。新たな試みは、戸惑うことも多々ありますが、冬の寒さを耐えて、花開く桜のように力をつけていきたいものです。

『わたしたち』の仕事

今年度から日中活動の形態が一部変更になりました。

自立支援班の4班（みそ、農耕、受注、生活）は午前、午後と作業場で作業を行い、昼食、おやつも訓練棟で摂り、朝、仕事に出たら、仕事が終わるまで家には帰らないといった一社会人としての自覚を持つてもらおうという形を取ります。

生活介護班の3班（ひまわり、すみれ、のびろ）は、午前中は作業を行い、昼食後は入浴等、生活介護に重点を置きました。

また日課の変更に
おいては、月曜日から金曜日までは作業日課、土、日、祝祭日は休日日課としました。

農耕班



おいしい野菜をつくるゾお〜

平成22年度より、自主生産班から独立しました農耕班です。前年度から真木野の畑で農作物を作ってきましたが、本年度より本格的に作業を開始したいと思えます。まだまだ手探り状態ですが、利用者、職員一丸となって頑張りますので、皆様のご協力のほどよろしくお願ひします。

みそ班

千葉県産の大豆と米を使って、無添加で手作りの味噌を作っています。仕込み作業からパック詰めまで、利用者、支援員が協力し合い、楽しみながら作業を行っています。この作業を通して、働く事の楽しさ



おいしくなあれ！！

を知り、共に協力する力や地域社会への関心や意欲を持てるように、サポートしていきます。今年から白味噌や2年熟成味噌などの新製品も手掛けていきますので、ぜひご賞味下さい。

受注班

受注班では、受注作業（チラシの袋入れ）の他、空き缶やダンボール処理を行っています。その他、作品作りとしてビーズのネックレスやブレスレット、パンダやペンギン、ライオンなどのストラップを作成し、バ



がんばらなくちゃ〜

ザーに出品しています。作業時間中は、にぎやかな雰囲気もありますが、真面目に取り組んでおります。興味のある方は、ぜひ遊びに来てください。プレゼントを用意してお待ちしています。

生活班

昨年休眠していた、生活班ですが、本年度から再び生活班の活動が再開しました。男性4名、女性3名の7名でスタートしましたが、他班から応援もありました。毎日の洗濯物の仕分け



誰のかなあ〜

や片付け、洗濯室の清掃の他、食堂の清掃も全員で手分けして行っています。週に2回は天候を見て、外に歩行にも出かけられるように作業を協力して行っています。

ひまわり班

ひまわり班は利用者16名、職員5名です。作業内容は園周辺の片道2kmを往復するコースを1時間程歩いていきます。田園が近くであり、緑豊かなコースなので、気持ち良く歩く事ができます。運動不足の改善や、良い気分転換に繋がることを目指して活動していきます。利用者の方の平均



お散歩日和だぁ

年齢33歳、職員の平均年齢27歳と小池更生園の中で一番若い班ですので、楽しく、笑顔で、元気よく、どんどん歩いていきたいと思いま

すみれ班

すみれ班は男性利用者10名、女性利用者5名の班です。平均年齢38歳のまだまだ体力に自信のある方達です。天気の良い日には60分程度の外歩行をしています。職員も平均年齢30歳の



ちゃんと手をつないでいるよ

若者4名が支援にあたっています。日々利用者の方の個性を見つながら、すみれ班の“秘めた能力”を探し出せたら良いかと考え活動していきます。今年度よりボールを使った運動を少しずつ取り入れていきたいと思っています。

のびろ班

のびろ班は、利用者13名（男性4名、女性9名）、職員4名で編成されています。活動の内容は、歩行活動(情緒の安定、気分転換、体力の維持)、音楽活動(歌う、身体を動かす、楽器を鳴らす)、製作(折紙、ぬ



たまにはお外で・・・

り絵、工作など)を中心に行っています。高齢の利用者が多く、移動するのなかなか大変ですが、個々の状態や能力に応じて、その日の活動を決め、安全に楽しんで行えるように取り組んでいます。

にゅ〜ぶえいす

4月から小池更生園に新しい仲間が加わりました。みんな仲良くしてね！

☆利用者

4月から小池更生園に来ました、「野村 幸江」のむら ゆきえ」です。園で



野村幸江さん

の生活にも少しずつ慣れてきて、友達もたくさんでき、楽しく過ごしています。好きな食べ物はうなぎで、好きな事は。パズルと手芸です。自由時間はお部屋でパズルをしています。もう少ししたらお友達に手紙を書

きたいと思っています。よろしくお願ひします。

☆職員

お久しぶりです！はじめてまして！作山更生園から異動になりました「佐保 憲一・さほ けんいち」です。私が小池更生園から作山更生園に異動になって、実に10年以上の月日が経過しました。十年一昔と申します



支援員 佐保憲一さん

が、小池更生園もすっかり様変わりしており、年月の経過を実感しています。心機一転、まっさらな気持ちで支援に望む次第です。よろしくお願ひ致します。

4月より作山更生園から異動となり、小池更生園の仲間入りをしました、「瀧井 梓・たきい あずさ」です。

支援員 瀧井梓さん



始めは不安で一杯でしたが、いつも小池更生園の利用者さんや職員の皆さんに

声をかけていただき、ほんとに助けられています。不安の方が大きくどうなるかとかと思いましたが、今では、期待の方が大きくご縁があったからこそ、異動もあつたと感じております。このご縁を大切に、支援にあたりたいと思っております。色々皆様にご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひ致します。

今年の4月から、支援員として働くことになりました、「古川 大輔・ふるかわ だいすけ」です。

利用者さんの顔や名前を早く覚え、1人1人が安心して楽しく作業を行い、施設での生活を快適に送ることができるよう、1日も早く仕事を覚えられようがんばりたいと思ひます。

支援員 古川大輔さん



まだまだ分からないことばかりで、皆さんにもご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、早く1人前の支援員になれるように日々努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

4月から支援員として働かせてもらっています「畠中 香穂・はたけなか かのほ」です。

わたしは、身長が173cmあり、背が高めなのが特徴です。

支援員 畠中香穂さん



小池更生園で働き始めて、わからないことばかりあり、みなさんには、たくさん迷惑をかけてしまうかもしれません、できるだけ

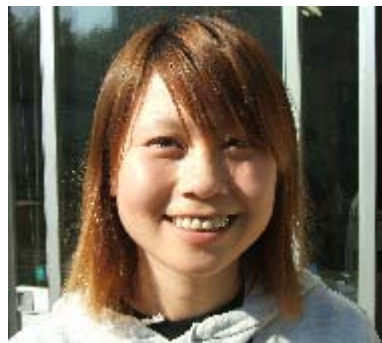
早く仕事を覚え、利用者さんを支援していきたいと思ひます。

明るく、楽しく、元気がよく、一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひ致します。

はじめまして、熊本県から来ました「田上 史奈・たのうえ ふみな」です。中学生の時から福祉に興味があり、熊本の専門学校で3年間勉強を頑張りました。4月から小池更生園で働くことになりましたが、

まだ、働きはじめて少ししか経ってないので、みなさんの名前などもまだまだ覚えていく途中ですが、早く

支援員 田上史奈さん



みなさんの名前を覚えて、仲良くなっていきたいです。まだまだ分からない事がたくさんあるので、周りの人に聞いてたくさん学んでいこうと思ひます。どうぞよろしくおねがひ致します。

ちようちょ〜♪



編集後記

毎日毎日平穩無事が一番、とは誰しも願っていることですが、新しい年度がいざスタートしました。顔ぶれ、体制が大きく変わりました。近所に河津桜が早春まだ寒い中、毎年咲く公園があります。今年はこの寒さでしたが、この河津桜を愛でる花見会が開かれています。寒い日にも関わらず、その向き合う人の心情に、私は日本人で良かったとつくづく思ひます。待ちわびていた春がきた喜び、また待つことを楽しみにできる余裕を持ちたいものです。